

憲法しんぶん 速報版
 発行 憲法改憲阻止各界連絡会議 (憲法会議)

Eメール mail@kenpoukaigi.gr.jp TEL03-3261-9007
 ホームページ http://www.kenpoukaigi.gr.jp FAX03-3261-5453

2018年3月27日 (火)
 NO. 845号 本号3頁

安倍首相、自民党大会で発議への執念示す！

25日に都内で開催された自民党大会で、安倍首相は「いよいよ、結党以来の課題である憲法改正に取り組む時が来た。9条改正案をとりまとめていく」と憲法改正への“執念”を示しました。さらに、安倍首相は憲法学者の多くが自衛隊の存在が違憲だと指摘する状況に終止符を打つと述べ、「これが今を生きる政治家、自民党の責務であり、敢然とこの使命を果たして新しい時代をつくりあげていこう」と呼びかけました。

また、二階幹事長は改憲4項目の条文案がまとまると24日に報告した素案をもとに報告し、「案をもとに衆参両院の憲法審査会で議論を深め、各党の憲法改正原案を策定し、憲法改正の発議を目指す」と語りました。採択された2018年度運動方針では第1項目で改憲をあげ、「建設的な議論を重ね、改正案を示し、憲法改正の実現を目指す」としました。そして、各都道府県連・選挙区支部で研修会を開催し、改憲推進の国民運動を積極的に展開



自民党は財務省公文書改ざん問題で、国会が混乱し、支持率

す。
 なお、連立政権を組む公明党の山口那津男代表があいさつ。公文書改ざん問題については「ていねいに課題解決に取り組むときだ」と述べる一方、改憲については言及しませんでした。

フルスペックの集団的自衛権を行使する9条改憲条文案

憲法9条に自衛隊を明記する条文の有力案では、9条3項とせず「9条の2」として「9条は変えていない」と国民の懸念をかわし、また、「自衛の措置をとることを妨げず」と、海外での米国との戦争する国に向けてフルスペックの集団的自衛権を行使する構えであります。さらに、憲法改正推進本部で検討されていた案にあった、政府見解である「必要最小限度の実力組織」との文言が削除されており、専守防衛の自衛隊の役割・権限を大きく変えようとするものです。このような憲法9条を変えて、戦争法＝安保法制下の「海外でアメリカとともに戦争する自衛隊」を合法化する改憲は絶対許されるものではありません。

また、緊急事態条項の条文案は、緊急事態と宣言すれば内閣は自由に政令を発することができるなど、国民の私権・人権を制限するものです。

さらに、参院選の合区解消のための改憲条文案は、憲法43条違反が定める通り、法律問題であって憲法に書き込むべきものではありません。「教育費無償化」を定めると称していた26条改憲案には、公言していた「無償」の文言はなく、逆に自民党改憲草案と同じ文言で国の教育への介入をさらに推進することを狙うものです。

戦後日本が海外で実力行使しなかった理由は、「9条があったから」が75%(共同)。また「憲法が、日本社会で果たして来た役割を『評価』している人は89%に達している」(読売)等と、憲法9条は国民の希望であり、世界の宝です。また、「安倍政権の下での改憲反対」「今通常国会での国会発議反対」が様々な世論調査でも多数を占めています。憲法をさんざん破壊し、森友文書改ざんに見

られるように、国民を欺き、うそをつく安倍政権に改憲する資格はなく、一刻も早く退陣させるしかありません。

全国で市民の共同、市民と野党の共闘で「安倍9条改憲NO！憲法を生かす全国統一署名」(3000万人署名)を成功させ、世論の力で国会発議できない状況をつまくりだすために、共にたたかいをすすめることを呼びかけます。

安倍内閣の支持率急落続く！ANNの世論調査でも…

17～18日の世論調査では、朝日で13ポイント、毎日で12ポイント、共同通信で9.4ポイント、NNNで13.7ポイント減少していましたが、さらに、24、25日のANNの世論調査では、安倍内閣の支持率が先月の調査に比べて11.7ポイント急落し、32.6%になりました。

安倍内閣を支持すると答えた人は32.6%で、支持しないと答えた人は13.2ポイント増えて54.9%でした。政党の支持率では、自民党が40.3%で4.8ポイント下がりました。立憲民主党は2.9ポイント増えて16.2%でした。森友学園を巡る国有地売却について、安倍総理大臣の昭恵夫人を国会に招致する必要があると答えた人は63%でした。また、一連の問題の責任を取って内閣総辞職するべきだと答えた人は48%で、総辞職する必要はないと答えた人は39%でした。

東京・新宿で「内閣総辞職を求める緊急新宿大街宣」 8000人

森友学園疑惑徹底追及！安倍内閣は総辞職を求め、総がかり行動実行委員会・全国市民アクション等の主催の大宣伝行動が13時から14時30分まで、新宿駅東口アルタ前で行われました。その後、「未来のための公共」と「Stand For Truth」が主催して、新宿駅伊勢丹前で同様の宣伝行動が行われました。二つの宣伝行動では、市民や学者、各野党の代表が「安倍政権は責任を取るべきだ。私たちが声をあげて政治を変えよう」などと訴えました。参加した8000人が、「公的文書を改ざんするな」とコールしました。



後半の伊勢丹前での宣伝では、歩行者天国はプラカードを手にした参加者や、立ち止まってスピーチを聞く人びとで、百数十メートルにわたって埋め尽くされました。スピーチした大学生で「未来公共」の女性は、この日に行われた自民党大会で安倍首相が改憲への意欲を語ったことにふれ、「ちょっと待ってほしい。改ざん事件の責任もとらないで、改憲なんてどういうことでしょうか」と指摘。「責任を取る気がないなら、私たちの手で終わらせましょう。まともな政治を、私たちがつくっていこう」と呼びかけました。

立教大学教授の香山リカさんは「安倍政権退陣に迫り込んで、みんなで良い国をつくっていこう。歴史に残る2018年にしよう」と訴え。大学院生の諏訪原健さんは「私たちにも政権を変える責任がある。私たちが声をあげ、行動すれば変わる」と語りました。

日本共産党の志位和夫委員長、立憲民主党の篠原豪衆院議員、民進党の小川敏夫参院議員、自由党の野沢哲夫東京1区総支部長、社民党の佐藤あずさ八王子市議がスピーチしました。

青森 森友公文書改ざん問題のスタンディングに38人が参加

戦争法廃止を求める三八連絡会は19日、青森県八戸市の中心街で森友公文書改ざん問題のスタンディングに取り組み、38人が参加し、内田弘志会長ら6人がリレートークを行いました。

マイクを握った「うみねこ合唱団」の十日市広志さんは、財務省が国会と国民を欺いていたと批判。「野党と市民、労働組合などの抗議行動が全国で行われ、安倍政権の支持率は30台に急落した。安倍政治を一刻も早く終わらせるために一緒に声をあげて行こう」と呼びかけました。

共産党の苦米地あつ子八戸市議は、内閣支持率の急落は当然と述べ、「責任は内閣全体にあります。昭恵さんは国会で直接聞くことも疑惑解明にとって必要。何よりもこんな身勝手に危険な安倍政権に、この国のかじ取りを任せられません」と内閣の退陣を求めました。

参加者は「公文書の改ざん許すな！安倍内閣は総辞職」のコールを繰り返し、市民へアピールしました。

埼玉 コンサート便乗作戦だ！ 越谷革新懇

2月14日に天童よしみコンサート会場前で、10人が参加して、わずか30分で78人の署名を集めたことに気を良くした越谷革新懇は、2匹目のドジョウを狙い、3月には、伊藤ゆかり、中尾ミエ、園まりの往年の「3人娘」のコンサート会場前へ出動。



今回は8人参加、40分間で114人の署名。情勢の変化を感じさせる結果となりました。年齢層が比較的高いせか署名しながら、「安部はそんなに戦争したいか、バカタレー」、「あんな首相は今までいなかった、あいつはダメだ！」、「孫を守るために平和を」、「何が何でも9条だけは守って」など率直な率直な意見が次々と寄せられました。駅前などよりはるかに効率よく署名が寄せられ、対話も弾むので元気の出る署名活動となりました。

岐阜 大雨の中、各団体がつなぐ「安倍9条改憲阻止3000万人署名」行動

岐阜市で19日夕、大雨が降る中、各団体がつなぐ「安倍9条改憲阻止3000万人署名」宣伝が行われ、100人以上が参加しました。主催は「戦争させない・9条壊すな」岐阜総がかり行動実行委員会。先陣を切った憲法9条を守る岐阜県共同センターの行動には、岐阜・九条の会メンバーも加わり、41人が参加。竹中美富夫事務局長、吉田千秋代表世話人らが「うそをつらぬき通し、国民をだます安倍政権に憲法を変えさせてはならない。列島騒然の怒りを結集して安倍政権を退陣に追い込もう」と呼びかけました。

女子高校生(16)は「教師希望の大学生から憲法9条の大切さを学びました。なぜ自民党が悪いことをしても選挙で勝つのか疑問。選挙権をもらったらきちんと調べて投票したい」と署名しました。「森友の証人喚問どうなった？」と聞いてくる高齢女性や、「安倍疑惑のパネル」をじっと見つめる若者などがいました。

大阪・堺 18日の堺全27駅での改憲NO！ 1日で1194人の署名！

18日の署名宣伝行動には、参加者344人集約署名910筆、堺東駅前での市民と野党の共同宣伝には、参加者120人署名71筆、泉ヶ丘駅前には参加者88人署名213筆でした。計延べ参加者552人署名1194筆でした。2年前の戦争反対での同様の行動と比べ、参加者は1.3倍署名は上回っています。今週末25日(日)午前10～12時に、森友追及の先頭に立たれている辰巳孝太郎参議院議員(日本共産党)を招き、堺からのアピール主催「国会カフェVOL.2」を計画。

(堺市民アクション)

大阪・高槻・島本 市民集会パレードに400名！

安倍9条改憲NO！「3000万署名」を広げよう！市民集会&パレードを開きました。主催は、戦争させない！高槻・島本実行委員会、会場の城跡公園には400名もの方が集まって下さいました。たつみコータロー参院議員、辻元清美衆院議員からの森友文書改ざん問題の国会報告、市民のアピールがあり、高槻市、島本町の府議、市議、町議も駆けつけて下さって、熱気あふれる集会となりました。そして、JR高槻駅前まで、「憲法9条世界の宝」「森友疑惑徹底究明」「安倍内閣は総辞職」「民主主義ってなんだ。これだ」など、力強くコールしながらパレードをしました。

(高槻島本市民アクション)